

A0436
 103系エメラルドグリーン 6両基本セット

主な走行都市



製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

品番	A0436		
JANコード	104422		
商品名	103系エメラルドグリーン 6両基本セット		
商品系形態	塗装済完成品		
素材	ABS樹脂		
予価	16,000円		
発売予定	2002年9月		
規格	N		
カートン内入数	12		
実車	103系は駅間距離の短い線区で使用することを前提とし、高い経済性を重点に置いた通勤形電車として1963年から製作が開始されました。車体は101系を基本としていますが、主電動機の増強や歯数比を大きくし加減速性能を高めた設計となっています。103系は以後の通勤形電車の標準タイプとして、1981年までに3,142両が増備されたため多くのバリエーションがあります。現在置き換えが進行し徐々に数を減らしています。常磐線には松戸電車区へ1967年末から配置が始められ、独特なエメラルドグリーン色を採用し、上野-取手・成田間で活躍しています。ラッシュ時間帯には103系最長編成である15両編成で運転されています。		
商品	現在も直流通勤型電車の主力として活躍する103系を製品化 製品は非ユニットサッシ窓・冷房改造車がプロトタイプ 低運転台・シールドビーム仕様(通称ブタ鼻)タイプの前面 A0437・0445を組み込むと15両フル編成が可能 屋根を2種類用意して、集中型搭載車と分散型搭載車の2タイプのクーラーを用意 モハ102/モハ103/サハ103と別金型を使用し、中間車の側面をすべて作り分け Hゴムの色も黒とグレー・銀を使い分け、限りなく実車へ忠実に 157系で好評だった床下機器への精密印刷済 通勤型電車の象徴である吊革を取り付け 車番・所属標記印刷済 ヘッドライト・テールライト点灯 ヘッドライトスイッチ付(ON←→OFF) 黒染車輪採用		
付属品	行先ステッカー	重連用カブラー	
パッケージ	6両用ブックケース		
オプション対応	トミックス 室内灯#0751,#0781 トミックス TNカブラー#0334	※15両フル編成での室内灯は消費電力の関係上お勧め出来ません	
関連商品	A0437 103系エメラルドグリーン 4両増結セットA A0445 103系エメラルドグリーン 5両増結セットB A0443 105系仙石線旧塗装 4両セット		
編成	1号車 クハ103-629	ヘッドライト・テールライト	8号車 サハ103-246
	5号車 モハ102-88	モーター車	9号車 モハ102-313
	6号車 モハ103-74	パンタグラフ	10号車 クモハ103-147
特記事項	JR東日本商品化承認済		